

■単純温泉 誰でも安心して入れる「家族の湯」アルカリ性単純温泉には「美肌効果」もあり。

日本で最も多い温泉。溶存物質（ガス状のものを除く。）が 1,000mg 未満で、温度が 25℃以上の温泉をいう。概ね無色透明で無味無臭で、肌触りが柔らかく、肌への刺激も少ない。

アルカリ性単純温泉（PH8.5 以上 ※）は、入浴すると肌が「すべすべ」する感触があるのが特徴。

【福井の温泉地】

湊温泉（※福井市）、鷹巣（蓑）温泉（※福井市）、開発温泉（※福井市）、順化温泉（※福井市）、日の出温泉（※福井市）、赤坂温泉（福井市）、芦原東温泉（あわら市）、東尋坊温泉（※坂井市）、安島温泉（坂井市）、下山温泉（※大野市）、中小屋温泉（南越前町）、糸生温泉（※越前町）、玉川温泉（越前町）、トンネル温泉（※敦賀市）

■塩化物泉 「温まりの湯」湯冷めしにくい「傷の湯」塩分の殺菌効果

単純温泉とともに本県に多い温泉。「ナトリウムー塩化物泉」、「カルシウムー塩化物泉」などに分類される。

海水の成分に似た食塩を含み、塩辛く無色透明の湯。入浴により、塩分が皮膚表面に残るので、汗の蒸発を防ぎ、保温効果がよい。

【福井の温泉地】

芦原温泉（あわら市）、北潟温泉（あわら市）、鳩ヶ湯温泉（大野市）、浄土寺温泉（勝山市）、甲楽城温泉（南越前町）、梅浦温泉（越前町）、みかた中央温泉（若狭町）、若狭和田温泉（高浜町）、本郷温泉（おおい町）

■炭酸水素塩泉 「美肌の湯」「清涼の湯」

無色透明のアルカリ性で、ナトリウム－炭酸水素塩泉、カルシウム－炭酸水素塩泉などに分類される。

カルシウム・マグネシウムイオンによる鎮静効果、炎症を抑える働きがある。また、皮膚の表面を軟化させる作用があり、皮膚病や火傷、切り傷によいと言われている。

【福井の温泉地】

伊自良温泉（福井市）、坪谷温泉（福井市）、かわだ温泉（鯖江市）、
金華山温泉（越前市）、白崎温泉（越前市）、志津原温泉（池田町）、
小曾原温泉（越前町）、厨温泉（越前町）、高佐温泉（越前町）、
高野温泉（敦賀市）

■硫酸塩泉 「傷の湯」「脳卒中の湯」

カルシウム－硫酸塩泉、ナトリウム－硫酸塩泉、マグネシウム－硫酸塩泉に分かれ、各々若干効能に違いがある。

【福井の温泉地】

佐野温泉（福井市）、大安寺温泉（福井市）、菅谷温泉（福井市）、
美山森林温泉（福井市）、丸山温泉（福井市）、燈豊温泉（福井市）、
開発1温泉（福井市）、金津温泉（あわら市）、宿温泉（あわら市）、
山竹田温泉（坂井市）

■二酸化炭素泉 「心臓の湯」

二酸化炭素が溶けていて、入浴すると全身に小さな気泡（炭酸）が肌に付着することから「泡の湯」とも言われる。

二酸化炭素は皮膚から吸収され、毛際血管が広がり、血行がよくなる。

【福井の温泉地】

八ヶ郷温泉（坂井市）

■含鉄泉 「婦人の湯」 貧血、更年期障害など女性にみられやすい症状に効く

鉄泉と緑ばん泉に分けられる。鉄泉は鉄分が多く、温泉中の鉄分が空気に触れて酸化し、湯色は茶褐色となっている。緑ばん泉は、皮膚や粘膜の収れん作用がある。

【福井の温泉地】

法恩寺温泉（勝山市）

■硫黄泉 「生活習慣病の湯」高血糖、動脈硬化、高血圧などに効く

硫化炭素が含まれるため、独特の匂い（卵の腐敗臭）と白濁色の湯が特徴。にきびや皮膚病、リュウマチ、喘息、婦人病などに効果があるとされている。よく温まるが、刺激が強いので入浴には注意が必要（病中病後の入浴を避ける等）。

【福井の温泉地】

八ヶ郷温泉（坂井市）、法恩寺温泉（勝山市）、今庄 365 温泉（南越前町）

■酸性泉 「皮膚病の湯」殺菌効果

殺菌効果が高く、肌にしみるような刺激があるため、湿疹がある方や水虫、慢性皮膚病に非常に効果的だとされている。肌の弱い人は入浴を控えるか、入浴後にシャワーなどで温泉成分を洗い流し、十分に拭くことが必要。

【福井の温泉地】 なし

■放射能泉 「痛風の湯」「万病の湯」

一般的にはラジウム泉、ラドン泉といわれ、健康に影響のない微量の放射能を持つ。万病に効くと言われ、療養向けに利用されることが多い。

【福井の温泉地】

花城温泉（敦賀市）、大藪温泉（美浜町）、三方温泉（若狭町）、
虹岳島温泉（若狭町）